

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 7年 6月 13日
契約業者名	阪神高速技研(株)
契約業者の住所	大阪府大阪市北区中之島3-3-2 3-2 3 中之島ダイビル2 3階
業務の名称	2024年度設計基準改定等に関する資料作成業務
業務場所	
業務種別	土木設計
業務概要	打合せ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 鋼製橋脚の耐震設計・耐震補強設計手引き(案)の改訂基礎資料の整理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 技術基準類の体系化整理・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 設計基準第4部および附属構造物標準図集の一部改定に向けた資料作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 技報編集補助・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式→1式 鋼床版疲労損傷調査要領の改訂基礎資料の整理・・・・・・・・0→1式 HSPJ床版設計・施工の手引き(案)の修正・・・・・・・・0→1式
業務期間(自)	令和 6年 8月 3日
業務期間(至)	令和 7年 6月 23日
契約金額	28,545,000 円
変更金額	8,547,000 円 増
変更後の契約金額	37,092,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

2024年度設計基準改定等に関する資料作成業務 第1回変更理由書

4. 業務内容

4-3 技術基準類の体系化整理【変更】

当初は体系図の作成2枚を想定していたところ、打合せの結果、【橋梁・土工】のうち①建設、②維持管理および③【トンネル】の3枚を作成することとしたため、下記の通り数量を変更する。

【数量】

体系図案作成 2枚 → 3枚

4-4 設計基準第4部および附属構造物標準図集の一部改定に向けた資料作成【変更】

本項では、「過年度業務の申し送り事項のうち、改定検討が必要な項目に関して内容を整理し、改定に向けて検討を行うこと。」としていた。

今般、附属物標準図集の改訂に際し、過年度業務の申し送り事項のうち検討が必要なものが生じたために追加するものである。また、大阪建設部からの新たな改訂意見の取りまとめに加え、過年度の施設担当の意見照会を踏まえて最新の知見をヒアリングし、対応方針を更新して整理する必要が生じた。以上の理由から、「過年度申し送り事項ならびに大阪建設部や施設担当からの意見対応」1式、「意見照会結果の整理と対応」1式を追加するものである。

追加する検討は本検討の目的である“附属構造物標準図集の一部改定に向けた資料作成”のために必要不可欠な検討であることから、本業務に追加する。

なお、検討に際し、当初予定していた「改定図案の作成」、「設計計算書の作成」、「設計計算書の作成（電算出力）」、「設計基準案の改定案の作成」、「設計基準の新旧対照表の作成」について、検討の実態に即して数量精算する。

【数量】

打合せ 2回 → 5回

過年度申し送り事項ならびに大阪建設部や施設担当からの意見対応

0 → 1式

改定図案の作成 20枚 → 33.5枚

設計計算書の作成 500枚 → 533枚

設計計算書の作成（電算出力） 500枚 → 669.5枚

設計基準案の改定案の作成 10枚 → 1枚

設計基準の新旧対照表の作成 10枚 → 1枚

意見照会結果の整理と対応 0 → 1式

4-5 技報編集補助【変更】

技報の発刊に向けた社内での意見交換の結果、現在の技報の品質およびあり方について、課題整理および対応案の検討の必要が生じた。加えて技報掲載論文一覧表の更新が必要であると判明した。本検討では技報の編集補助を行うこととしており、本業務に追加することが最も効率的であるため、本業務に追加する。

また、2024年度は技報の発刊を行わないこととなったため、下記の通り数量を変更する。

【数量】

英文要旨校正 15件 → 0

原稿修正・編集補助 15件 → 0

リーフレット印刷 280部 → 0

CD-ROM コピー 130枚 → 0

掲示用ポスター 2枚 → 0

技報掲載論文一覧表の更新 0 → 1式

技報に関する課題整理および対応案の検討 0 → 1式

4-6 鋼床版疲労損傷調査要領の改訂基礎資料の整理【追加】

平成24年11月に鋼床版疲労損傷調査要領が改訂されて以降、10年以上が経過している。

今般、検討に先立って関係部署に現場の疲労損傷調査の実態をヒアリングした結果、本要領と鋼床版の疲労損傷調査の実態との間に乖離が生じていることが明らかになった。このため、鋼床版疲労損傷調査要領の改訂項目の整理ならびに改訂素案の作成を追加するものである。

鋼床版の疲労損傷調査が均質に実施されるためには、可及的速やかに調査の実態に即した適切な改訂が望まれる。現契約の業務計画書5 設計変更では、追加する可能性がある項目として「・鋼床版疲労損傷調査要領の改訂基礎資料の整理」と記載していた。そのため、本検討を本業務に追加する。

【数量】

打合せ 0 → 2回

改訂項目の整理 0 → 1式

改訂案の作成 0 → 22枚

4-7 HSPJ 床版設計・施工の手引き（案）の修正【追加】

HSPJ 床版設計・施工の手引き(案)は、別途実施した共同研究にて手引き（案）を検討しており、コンクリート構造分科会(2024年12月6日)において、当該手引き（案）の制定について審議したところである。審議の結果、手引き（案）を修正する必要性が生じたため、本手引き（案）の修正を本業務に追加するものである。

なお、現契約の業務計画書5 設計変更では、追加する可能性がある項目として「・その他の基準改定に関する資料作成等」と記載していた。そのため、本項目を本業務に追加する。

【数量】

打合せ 0回 → 2回

HSPJ 床版設計・施工の手引き（案）の修正 0枚 → 1式

以上